

試験問題

令和6年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻
博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [建築意匠]

令和6年2月17日(土)実施

システム工学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、試験問題は公開していません。

解答または解答例

令和6年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻
博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [建築意匠]

令和6年2月17日(土)実施

システム工学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、解答または解答例を公開していません。

出題の意図

令和6年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻 博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [建築意匠]

令和6年2月17日(土)実施

問1：建築意匠・建築史に関して、特に重要な建築物とその設計者の名称、設計思想やデザインの特徴、建築界や社会に与えた影響などが理解できているかを記述・図示することを通して、普段から興味・関心を持っているかという、研究に不可欠な探求力と専門における基礎学力をはかる。

問2：建築意匠・建築史に関して、特に近代（モダニズム）から現代（ポストモダニズム）に至る大きな流れの中で、近年の動向について記述させることを通して、研究に必要な幅広い知識と洞察力、専門における応用力および展開力をはかる。